

経営比較分析表の見方

各指標を事業別にまとめましたので参考ください。

水道事業

1. 経営の健全性・効率性

指標	説明	求め方
① 経常収支比率 (%)	単年度の収支が黒字であることを示す 100% 以上となっていることが必要です。	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
② 累積欠損金比率 (%)	累積欠損金が発生していることを示します。	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$
③ 流動比率 (%)	1年以内に支払うべき債務に対するの支払能力を示します。	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
④ 企業債残高対給水収益比率 (%)	給水収益に対する企業債残高の規模を示します。	$\frac{\text{企業債現在高合計}}{\text{給水収益}} \times 100$
⑤ 料金回収率 (%)	給水に係る費用が給水収益で賄えるかを示します。	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$
⑥ 給水原価 (円)	有収水量 1 m ³ 当たりにかかる費用がかかっているか示します。	$\frac{\text{経常費用}-(\text{受託工事費}+\text{材料等売却原価}+\text{附帯事業費})-\text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$
⑦ 施設利用率 (%)	施設の利用状況や適正規模を示します。	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
⑧ 有収率 (%)	施設稼働が収益につながっているか示します。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$

2. 老朽化の状況

指標	説明	求め方
① 有形固定資産減価償却率 (%)	償却資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示します。	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$
② 管路経年化率 (%)	管路の老朽化の割合を示します。	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$
③ 管路更新率 (%)	その年度に更新した管路延長の割合を示します。	$\frac{\text{その年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$

下水道事業（公共下水道）

1. 経営の健全性・効率性

指標	説明	求め方
① 経常収支比率（％）	単年度の収支が黒字であることを示す 100% 以上となっていることが必要です。	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
② 累積欠損金比率（％）	累積欠損金が発生していることを示します。	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$
③ 流動比率（％）	1 年以内に支払うべき債務に対するの支払能力を示します。	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
④ 企業債残高対事業規模比率（％）	使用料収入に対する企業債残高の規模を示します。	$\frac{\text{企業債現在高合計}-\text{一般会計負担額}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$
⑤ 経費回収率（％）	使用料で回収すべき経費を使用料で賄えるかを示します。	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費（公費負担分除く）}} \times 100$
⑥ 汚水処理原価（円）	有収水量 1 m ³ 当たりの汚水処理に要した費用を示します。	$\frac{\text{汚水処理費（公費負担分除く）}}{\text{年間有収水量}}$
⑦ 施設利用率（％）	一日に対応可能な処理能力に対する一日平均処理水量で施設の利用状況や適正規模を示します。	$\frac{\text{晴天時一日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$
⑧ 水洗化率（％）	現在処理区域内人口のうち、水洗便所を設置して汚水処理している人口割合を示します。	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$

2. 老朽化の状況

指標	説明	求め方
① 有形固定資産減価償却率（％）	償却資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示します。	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$
② 管渠老朽化率（％）	管渠の老朽化の割合を示します。	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$
③ 管渠改善率（％）	その年度に更新した管渠延長の割合を示します。	$\frac{\text{更新・改良・修繕の管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$

下水道事業（農業集落排水）

1. 経営の健全性・効率性

指標	説明	求め方
① 収益的収支比率（％）	単年度の収支が黒字であることを示す 100% 以上となっていることが必要です。	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}+\text{地方債償還金}} \times 100$
② 累積欠損金比率（％）		
③ 流動比率（％）		
④ 企業債残高対事業規模比率（％）	使用料収入に対する企業債残高の規模を示します。	$\frac{\text{企業債現在高合計}-\text{一般会計負担額}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$
⑤ 経費回収率（％）	使用料で回収すべき経費を使用料で賄えるかを示します。	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費（公費負担分除く）}} \times 100$
⑥ 汚水処理原価（円）	有収水量 1 m ³ 当たりの汚水処理に要した費用を示します。	$\frac{\text{汚水処理費（公費負担分除く）}}{\text{年間有収水量}}$
⑦ 施設利用率（％）	一日に対応可能な処理能力に対する一日平均処理水量で施設の利用状況や適正規模を示します。	$\frac{\text{晴天時一日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$
⑧ 水洗化率（％）	現在処理区域内人口のうち、水洗便所を設置して汚水処理している人口割合を示します。	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$

2. 老朽化の状況

指標	説明	求め方
① 有形固定資産減価償却率（％）		
② 管渠老朽化率（％）		
③ 管渠改善率（％）	その年度に更新した管渠延長の割合を示します。	$\frac{\text{更新・改良・修繕の管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$

○農業集落排水は公営企業会計以外のため、下水道事業（公共下水道）の指標とは異なり表示されない部分があります。